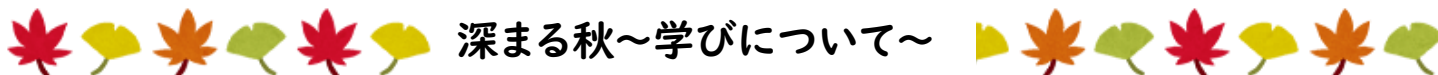




つなぐ 3

令和6年11月25日
校長 笹谷 真理子



朝夕の冷え込みが日毎に増してくる時期になりました。日中は晴れて暖かい日も続き、休み時間に元気に外で遊ぶ子供たちの姿が見られました。確実に冬が近づいています。

秋の深まりとともに、学校では様々な行事や学習で、子どもたちが学びをすすめています。私も「学び」について考える機会がいくつかありました。

先日受けた研修の中で聞いたお話は「これからの社会で必要とされる人材」でした。立て直さなければならない会社の社長に就任し、見事に成果を挙げた社長さんのお話でした。どのような人材かというと・・・

① **？ + ？ = ？ が解ける人**

＊ $1+1=2$ のような一つの答えを求めるのではなく、答えが無数にある問いも答えも自分で考える

② **社会に出てから勉強する人**

③ **他人を巻き込める人**

＊ひとりでできることは限られる、他人と協力し新しい挑戦ができる

④ **自分が本来持っている力を出せる人**

⑤ **自分の力をまわりに表現できる人**

＊自分の考えをプレゼンする、説明責任を果たす

⑥ **他人の成功を心から応援できる人**



さて、子どもたちがこれからの社会で必要とされる人材になるために、私たち大人は、学校で、家庭で、何をしたらよいのでしょうか。いくつかのヒントの中で印象に残ったことは、

○アウトプット（自分の言葉で話す・書く等）をたくさんさせる

○子どもの自己肯定感を高める

○成功体験、失敗体験どちらも大切だが、失敗体験は人を断然成長させる

学校では授業を基本として、学ぶことの楽しさを味わわせること、そして学んだことや自分の考えをアウトプットする機会を積極的につくること、仲間と協力して何かを成し遂げる経験、仲間の頑張りを認め応援する機会を改めて大切にしていきたいと思います。

いい「学び」に出会わせることは、大人ができる子どもへの贈り物であり、責任でもある気がします。ゲームやYouTubeを楽しみながらも、様々なもの、こと、人にたくさん触れて考えたり感じたり、心を動かされたりする経験が子どもたちの考えや視野を広げ、やがて社会でその力を発揮していくことができる人材へと育っていくのではないのでしょうか。

符津小学校の様子から



10/22 持久走大会

木場潟で全校持久走大会を行いました。湖畔の道を折り返し、参加者全員が完走できました。たくさんの保護者の方の見守り、応援ありがとうございました。

10/22 図書ボランティアさんによる 読み聞かせの会

符津っ子タイムに、大型絵本や紙芝居、小話、ペープサートでお話の楽しさを届けてくださいました。笑顔がいっぱいの時間でした。

10/29 児童発表会

3年生が、今江小学校で総合的な学習の時間に学習した木場潟東園地について発表しました。元気な素晴らしい発表でした。



10/31 授業参観・学校保健委員会

たくさんの保護者の方が参観に来てくださいました。子どもたちも張り切って学習に取り組んでいました。学校保健委員会では、児童保健委員会の発表と富山大学の神川康子先生によるお話で、睡眠が私たちの健康な体のために、どれほど大切なことかをわかりやすくお話してくださいました。



11/11 任命集会

後期委員会役員、学級代表の任命を行いました。各委員会委員長より活動方針の立派な発表がありました。また、たくさんの表彰があり、全校でがんばりを讃えました。



11/19 芸術鑑賞教室

国内外で活躍している4人の歌手の方と伴奏のピアニストが来校し、素敵な歌声を聞かせてくださいました。童謡からオペラまで幅広い演奏で、あっという間の1時間でした。



11/20 6年生 金沢自主プラン

班に分かれ、協力しながら自分たちの立てた計画で金沢市内を散策しました。伝統文化の体験、歴史に触れる見学等新たな学びや発見がたくさんあった一日でした。

